

福井県公安委員会 開催概要

令和元年8月9日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) ゲーム喫茶店における風営法違反・賭博事件の検挙

県警察から、ゲーム喫茶店における風営法違反及び賭博事件の検挙について報告があった。

委員から「ゲーム喫茶店は、今回のようにゲーム機の改造や名義貸しなど違法行為の温床になり得るので、県内の各店舗に対する監督をしっかりとお願いしたい。」との発言があった。

委員から「通常の立入調査によって事件を認知し、検挙できたことは良かった。今後も是非、定期的な立入調査を続けていただきたい。」との発言があった。

委員から「未だにこのような賭博が行われていることと、収益額の大きさが意外だった。定期的な立入りと指導をお願いしたい。」との発言があった。

(2) 三方上中郡若狭町内の一般住宅における殺人未遂事件の検挙

県警察から、三方上中郡若狭町内の一般住宅における殺人未遂事件の検挙について報告があった。

委員から「地方の小さな集落の中で、このような重大な事件が起きたことに驚きを感じた。動機等の解明に向けた今後の捜査を宜しくお願いしたい。」との発言があった。

委員から「今回のような事件の捜査には、カウンセリングの技術が必要だと感じる。そのような技能を有する警察官を養成し、これからの犯罪に対応すると良いのではないか。」との発言があった。

委員から「最近の心の問題による犯罪や、虐待を含めた家族の中での犯罪を防ぐためにはどうしたらよいのか。自治体への働きかけなど、これまでとは違う方策が必要な時代に来ているように思う。」との発言があった。

(3) 夏の交通安全県民運動の実施結果

県警察から、夏の交通安全県民運動の実施結果について報告があった。

委員から「非常に暑い時期の活動、御苦労様でした。交通事故の発生状況では、人身事故、物損事故共に昨年より減少しており、しっかり対応していただいた結果だと思う。」との発言があった。

委員から「交通指導取締りの件数にも、交通事故の件数にも取組の成果が表れている。引き続き、下半期、年間の成果につなげていただきたい。」との発言があった。

委員から「交通指導取締り件数では、交差点違反が昨年比約100件増加している。交差点違反は直接人身事故につながりかねない違反であるため、引き続き、指導・取締りをお願いしたい。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 公用車による交通事故に係る損害賠償額の決定と和解（5件）

公用車による交通事故に係る損害賠償額の決定と和解について報告を受け、これを決裁した。

(2) 金属くず営業条例の一部改正

「金属くず営業条例」の一部改正について説明を受け、これを決裁した。

(3) 交番、駐在所等の名称、位置および所管区に関する規則の一部改正

「交番、駐在所の名称、位置および所管区に関する規則」の一部改正について説明を受け、これを決裁した。

(4) 集団行動に関する許可事務専決状況（7月分）

令和元年7月中の集団行動に関する許可事務専決状況について報告を受けた。

3 運転免許の処分関係

本日（8月9日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等7件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。